

高校生の職業体験見学会の 実施報告(2024)

7月20日から8月25日の高校生の夏休み期間を活用し、実際の現場での作業療法の見学会を開催しました。長野県全体で総勢33名の高校生に参加していただき、20施設に受け入れていただきました。

以下頂いたコメントです。

高校生

- ・対象者さんが実際に体験する道具を使い、一緒に左手で箸を使う練習をさせてもらい、良い体験となった。さらに、作業療法士について興味が湧いた。
- ・対象者さんやその家族に寄り添い、尊重するという関わり的重要性を、実際に見て学ぶことができた。とても貴重な体験ができた。ありがとうございました。

作業療法士

- ・自分が作業療法士としての経験や働いている施設について振り返ることで、作業療法士としての自覚を深めることができました。また、作業療法士を目指す若者と出会うことで、自分が初々しかった頃の気持ちを思い出しました。
- ・高校生に作業療法士の仕事を知って頂く良い機会となりました。

高校生からは実際の職場で見学できたことで、より作業療法への理解度が上がり、特に間近で見ることができたことが好印象だったようで、職場見学会を開催した意義は高い印象でした。

たくさんのご参加、ご協力をいただきありがとうございました。
いただいたコメントをもとに、来年度もより良いイベントが提供できるように準備を進めて参りたいと思います。
引き続きよろしくお願いたします。